

# へばだば 30

編集・発行／自立生活センターPingあomorい 地域活動支援センタースタジオとまと 特定非営利活動法人ピアネット  
038-0011 青森市篠田1-8-1 エムズコーポ101/tel.017-761-2745/fax.017-761-2746/e-mail.ping@ping-aomori.jp  
http://www.ping-aomori.jp/ping\_page/index.htm 発行責任者／佐藤 広則

「へばだば」=アクセス調査隊、西谷隊長が事務所から帰る時に決まって言う津軽弁で、「じゃあね」というような意味。

## とまとの収穫展終了しました

平成11年スタジオとまとが始まるきっかけは、長い時間を施設で過ごした重度障害がある人たちが、施設を出てアパートで一人暮らしを始め、ただアパートの中においてヘルパーが来るのを待つだけでは施設にいるのと同じだから、仕事の場を自分たちで作ろう、パソコンを使ったデザインが得意だから、将来的にはその仕事で所得税を払えるくらいの収入が得られるようになろう、ということだった。

あれから12年が過ぎ、メンバーはだいぶ入れ替わり所得税を払えるだけの収入には程遠いけれど、名刺のデザイン・印刷、年賀状のオリジナルデザイン・印刷などはずっととまとの業務として続けてきた。

今とまとの登録者は17名、その中でデザインを自分の仕事として選択している7名が、日ごろお付き合いしている黒石市在住の工藤純一さん・中泊町の太田輝美雄さん、塚本直人さんをゲストに初めての作品展を開いた。JR青森駅から徒歩3分にあるおしゃれなギャラリーでの「収穫展」には、出張で青森に来てこれからJRで盛岡に帰るといふ方や、韓国からの旅行者など一日平均50人くらいの方が訪れてくれた。ありがとうございました。

何もわからず作品展を企画した私たちに額装やら展示の仕方やら一から十まで教えてくださったギャラリーの森内社長さん、デザイナーの小枝さん、お世話になりました。

佐藤広則とスタジオとまとの仲間たち  
イラストレーションとグラフィックアート展

8月20日(金)～22日(日) 10:00～18:00  
場所 ギャラリー NOVITA (青森市新町)

## とまとの収穫展

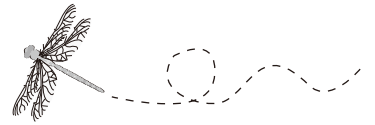
- 青木朋仁
- 石塚理香子
- 太田孝行
- 佐藤広則
- 佐藤麻梨花
- 蛇沼勇樹
- 中村立春
- 前川光二
- ゲスト
- 工藤純一(黒石市)
- 太田輝美雄(きりん館)
- 塚本直人(内湯療護園)



30号もくじ	とまとの収穫展終了しました	1	とまとの収穫祭 第3土曜日のイベント	3
	新青森駅 ちゃくちゃくと準備が	2	Web研究会 参加者募集	3
	もうすぐ東北新幹線が青森に!	2	ご協力ありがとうございました	4
	調査済み施設一覧(続き)	2	PSCAメンバー紹介④	4
	西滝3丁目通信	3	編集後記	4

# 新青森駅

## ちやくちやくと準備が…



8月25日に新青森駅に行ってきました。

今回は複数の福祉団体に対して12月の新幹線本格開業前に、施設内のバリアフリー設備を披露することを主な目的としていて、こんな早い時期に駅の中を見られるという、ちょっとした優越感を感じながら見学してきました。



エレベーターは車いす2台入りました。

見学してみたの印象は、思ったより駅全体は大きく感じませんでしたが、一般的なバリアフリー設備は施されていました。一例として挙げると、エレベーターは両側が開くタイプのものだったので、中で回転することや、バック走行をしなくても常に進行方向側の扉が開くので、電動車椅子の操作があまり得意ではない自分にとってはとてもいい感じでした。

その他にも、案内板などの前に立つと音声で案内図の説明をしてくれたりする場所も多かったです。一言で「障害」と言っても身体障害、聴覚障害、視覚障害などさまざまなので、細かところで各々で不満な部分があるとは思いますが、いずれにしても12月の開業がたのしみです。(S)



音声案内盤

### 観光地などのバリアフリー調査 (共和トラベル株式会社様からの委託事業)

## もうすぐ東北新幹線が青森に!

今年の冬に東北新幹線が来るにあたって、車いすの観光客の方にも青森県の観光施設をよりよく観光してもらうためのバリアフリー調査をしました。

車いすの生活に慣れてしまっていて普段はあまり気にすることがない、細かいバリアフリーを調べることによって色んなことに気づかされました。

ただ観光地のバリアフリーの調査をするだけではなく、その観光地の売りとしている「食べ物を食す」とか「何かを体験する」というノルマが課せられていたりがありました。

勿論、調査した何箇所かには車いすで入りづらいような狭い入り口や通路、トイレやエレベーター。勾配がきついスロープや整備されていない通路、高い段差などなど、バリアフリーがまだ行き届いていないところもありましたが、担当の方などに聞くと、近々バリアフリー化に検討中というところが多かったように思います。

プライベートではあまり行かない観光地や施設を調査して気に入ったところがあり今度、個人的にも行って楽しんでみようかなと思っています。因みに八甲田ロープウェイのゴンドラから見る風景は絶景ですよ! さらに味噌カレー牛乳ラーメンは絶品です。青森にきたらぜひご賞味あれ!! (J)

ホテルに調査に行って、エレベーターや客室の入り口がせまい場所が多く、日常用の車椅子では通れただけ、サッカー用の車椅子ではきびしいと思った。(K)

#### 調査済み施設一覧 (前号に続き)

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>一拝観施設一</li> <li>昭和大仏</li> <li>盛美園・猿賀公園</li> <li>中町こみせ通り</li> <li>道の駅・虹の湖公園</li> <li>中世の館・浪岡城址</li> <li>石ヶ戸休憩所</li> <li>十和田湖遊覧船</li> <li>乙女の像</li> <li>十和田市現代美術館</li> <li>ふれあい自然農園</li> <li>(カシス収穫体験)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>浅虫観光ホテル</li> <li>椿館</li> <li>宿屋つばき</li> <li>辰巳館</li> <li>ヘルシーイン浅虫</li> <li>八甲田ホテル</li> <li>八甲田温泉「遊仙」</li> <li>ホテルアップルランド</li> <li>関の湯</li> <li>奥入瀬溪流ホテル</li> <li>ホテル十和田荘</li> <li>十和田湖ホテル</li> <li>十和田湖レークサイドホテル</li> <li>十和田富士屋ホテル</li> <li>ホテルルートイン十和田</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>一宿泊施設一</li> <li>ホテル青森</li> <li>青森ワシントンホテル</li> <li>スマイルホテル青森</li> <li>アップルパレス青森</li> <li>ホテルクラウンパレス青森</li> <li>ホテルネオバル青森</li> <li>ホテルサンルート青森</li> <li>Hルートイン青森中央インター</li> </ul>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>一食事施設一</li> <li>おいらせ溪流センター</li> <li>せんべい汁定食</li> <li>かわら (筒井)</li> <li>味噌バター牛乳ラーメン</li> <li>レストラン御幸</li> <li>つゆやきそば</li> </ul>  |

# 西滝3丁目通信

## バリアフリー調査 in 夏の十和田湖

バリアフリー調査で十和田湖に行ってきました。青森に生まれて約40年になりますが、実は今回が初十和田湖です。「十和田湖はいいよー」とか「えっ!?十和田湖行ったこと無いの?」とか言われるたび、「いつか必ず・・・」と思っていましたが、ようやく念願がかないました。十和田湖はイメージしてたよりはるかに大きかったです。びっくりしました。砂浜まであり、まるで海の様でした。秋の紅葉はさぞかし迫力があることでしょう。

バリアフリー状況も特に問題ありませんでした。「乙女の像」や「遊覧船」など観光の主要ポイントはほとんど制限無く動き回れました。車椅子でも十分に十和田湖の迫力を感じることができますよ。(西滝)



乙女の像

最寄りの駐車場から乙女の像まで歩いて15分位です。砂利道ありますが段差は特に無いです。



## とまとの収穫祭

第3土曜日のイベント

5月のメイクアップ教室は10代から60代?まで幅広い年代が参加しました。いままで使ったことがない化粧品は、使い方を詳しく聞きながら、にぎやかに、かつ真剣にメイクの練習をして、最後は全員パーフェクトな仕上がりでした。

6月は映画「アバター」を鑑賞しました。

事務所内にスクリーンを立てプロジェクターを使用し、室内もカーテン等で暗くして映画館に近い雰

囲気をめざしました。本当の映画館ほどとはいきませんが、やはり大きな画面で見ると迫力があります。ポップコーンを食べながら気楽に鑑賞できたのではないのでしょうか。

7月はフラワーアレンジメント教室がおこなわれました。赤やピンクの薔薇を中心にしたアレンジで、参加者全員、美しい出来栄えに大満足で笑顔いっぱいでした。(A)

5月:メイクアップ教室



7月:フラワーアレンジメント



### 障害者の、障害者による、障害者のための

# Web 研究会

参加者募集

主にホームページ作成講座を行っています。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

日：毎月第4土曜日  
 時：11:00～15:00（昼休み有）  
 場所：スタジオとまと  
 参加費（テキスト代）：200円  
 対象：障害のある方

問合せ：地域活動支援センター スタジオとまと 電話:017-761-2770 メール:tomato@ping-aomori.jp

2010しんまちふれあい広場  
8月22日(日)

# ご協力ありがとうございました

地域活動支援センター スタジオとまと (協力 自立生活センターPingあおもり)

## 《フリーマーケット》

衣類や食器類が良く売れました。利用者さん数名も売り子を担当してくれました。とても暑い天気で、ほんのり日焼けをするぐらいでしたが、利用者さんも職員もガッツで乗り越えました。

売上金は10,770円でした。

用途につきましては役員会で検討し、研修等への参加費用として使わせていただきます。

フリーマーケットの物品を提供してくださった方、売上にご協力くださった方、ありがとうございました。



フリーマーケットの様子

## 《PSCA》

サッカー専用電動車いす2台を準備し、ちびっ子たち中心に体験してもらいました。

最初は操作に戸惑いを見せましたが、そこはちびっ子！すぐに慣れて、こちらがちょっと心配しちゃうくらいのスピードで乗りこなしていました。

PSCAメンバーも猛暑の中チラシ配りなどにも精を出し、PR活動に励んでいました。

ボランティアの方、利用者さんのご家族の方、ありがとうございました。



(S)

## PSCA メンバー紹介④

ソウマ アキ  
相馬 亜希さん

PSCA メンバー紹介第4弾です！

今回は桜庭さんに続くまでこの登場。  
ご自宅は市外で遠距離にも関わらず、積極的に練習に参加してくれています。



- ① 年齢／17歳
- ② 電動車いすサッカー歴／3年目
- ③ 得意(好き)なプレー／ドリブル
- ④ 好きなサッカー選手／本田選手
- ⑤ 電動車いすサッカーの魅力／激しいボールの取り合い
- ⑥ 今後の目標／ルールをちゃんと覚える
- ⑦ 電動車いすサッカーをまだ知らない人たちへ／女子がもっと入ってくれるといいな
- ⑧ 日本代表へ一言／もっと強くなって優勝してください！！

## 編集後記

■釣りクラブに便乗して岸壁で釣りをした。ボールペンくらいのサヨリがたくさん釣れ、となりの大漁のおじさんからさばを数匹いただいた。自分が釣った魚を調理したのは初めてだった。途中ちょっと気持ちが悪くなりかけたが、から揚げにして食べました。(M)

■10月23日から25日まで千葉県で全国障害者スポーツ大会が行われ、僕は陸上のスラロームに出場します。

きれいなカービングターンが出来るかなあ(TK)

■最近季節柄なのかいろいろな所から「枝豆」をもらうので、毎日のように食べてます。家族は満足げに食べてますが、個人的にはあんまり好きではないので……つらい。(S)

■夏の猛暑から一転いきなり気温が下がり体調も下がり気味です。また風邪を引きました……(J)

■久しぶりに釣りに行きました。

釣果はサバ4匹と小魚など約10匹。沖の方にサバの大群がいただけにちょっと残念な結果でした。(西滝)

■最近の子供の参考書には、いわゆるニュースで報道されるような出来事をまとめた物があります。空港のハブ化問題とか……ふつうの参考書より為になるので大人も楽しめます！(N)

■少し前まで暑くてたまらなかったのに、最近は朝夕涼し過ぎる気温です。年々、月日が経つのを早く感るのは、年齢のせいでしょうか？。(A)

